



# 三 笠 山

阿久根市立三笠中学校  
学校便り 令和元年度 7月号

校訓  
自主  
協調  
持続

生活実践目標  
美:場を清める  
礼:礼を正す  
時:時間を守る

学校教育目標  
未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

創立 1947 (創立 72 周年)  
卒業生 10, 513人

## 思いやりのある言葉は、たとえ簡単な言葉であっても ずっとずっと心にこだまする (マザーテレサ) 校長 四元 清路

1 学期最後の全校朝会の校長講話では初めて教員となり担任した女子生徒の話をもとに、思いやりについて話しました。彼女は小学校の途中で転校してきたのですが、前の小学校名が「汚い」を意味する鹿児島の方言と同じであったことから、複数の男子にからかわれ、ずっといじめを受けていました。その男子生徒たちをきつく指導して問題は解決しましたが、似たようなことは三笠中も含めてどの学校でも起こり得ることで、人には本人の力ではどうしようもないことがあります。先ほどの女子生徒の件もそうですし、体つきや顔つき、家庭の状況等もそうでしょう。そんなどうすることもできないことをからかい、馬鹿にすることは卑怯で決して許されません。また、生徒に「間違いを指摘することは親切なことか?」とも問いました。小声でその人にそっと言うのは「その人が恥をかくのはかわいそう・心配」という気持ちからでしょう。しかし、周りに聞こえるように大きな声で言うのはその人に恥をかかせておもしろがるという卑劣な行為です。思ったことや感じたことをすぐ口に出すことも相手の気持ちを考えていないことです。言った方は軽い気持ちやちょっとしたふざけかもしれませんが、言われた方は深く傷つくこともあります。「もし、こんなことを言ったら相手はどう思うだろうか...?」それを考えてかける言葉が思いやりのある言葉です。三笠中生にはそんな言葉をかけられる人になってほしいと思います。



### 魅力ある学校づくりをめざして

7月13日、合唱コンクールを実施しました。

この日に向けて各学級が練習に励んできましたが、最初は練習に全員がそろわない、みんなが一生懸命歌わない等、クラスがうまくまとまらず、苦労し、悩んだ生徒もいたようです。しかし、本番が近づくにつれ団結が深まり、当日はどのクラスも真剣なまなざしで、心を一つに集中して歌い、感動的な合唱になりました。



本校は本年度から県教育委員会の支援を受けながら「魅力ある学校づくり」に取り組んでいます。魅力ある学校になるには学校の中心的活動である「授業」と「特別活動」(学校行事・生徒会活動・学級活動)の充実を図ることが重要だと考えます。そのためには生徒が主体的に取り組む活動、生徒同士が力を合わせて取り組む活動を積極的に取り入れ、達成感や充実感を味わえるものにしていきたいと思っています。今回の合唱コンクールを通じて生徒たちの絆は一層深まったと確信しています。今後も生徒一人一人が「三笠中の生徒でよかった!」と思う、素晴らしい学校になるよう頑張っています。

### 夏休みを自立(自律)心の育成の機会に!



いよいよ夏休みに入ります。今年度の夏休みは44日間あります。これは1学期の授業日数の約6割にも相当します。これだけの期間ですから、大きな成果も期待できます。ただし、そのためには「目標なくして、計画なし。計画なくして行動なし。行動なくして成果なし」という言葉があるように、目標と計画が必要です。また、夏休みは家庭で過ごす時間が長くなります。それは教育の中心の場が「学校」から「家庭」になるということです。しかし、保護者の皆様も仕事がありますから、学校の教師のようにつきっきりで指導するという訳にはいきません。だからこそ、起床・就寝時刻や家事手伝いの内容など家庭内のルールを親子で十分話し合って決めるとともに、生徒自身に夏休みの目標やそれを達成するための計画を立てさせ、毎日の確認や温かい声かけなどをしながら、やり抜かせる事が大事になります。夏休みはややもすると、行楽・レジャーと遊びの面ばかりを考えやすいですが、「子どもが自立(自律)できるための大事な基盤づくりの機会」としてとらえ、ご指導くださるようお願いいたします。

## 親子で仲良く作り上げました

かさ・せこ作り(7月5日金曜日)

毎年体育大会で披露される1年生の「山田楽」の装束(かさ・せこ)づくりを今年も1年生の保護者の皆さんのご協力をいただき、行うことができました。また、師匠のお二人(松崎勝男さん、山田勝さん)からも的確なアドバイスをいただきながら、四苦八苦しつつも午前中いっぱいかけて完成することができました。

踊るだけでなく、装束の作り方も学び、今後の地域の伝統の継承者として育ててくれることと思います。今年の体育大会は9月15日(日)です。勇壮な踊りを楽しみにしてください。

また、今回のかさ・せこ作りの様子は南日本新聞(7月8日付)にも紹介されました。



## 今年も歌声が響きあう三笠中学校

校内合唱コンクール 7月13日(土)

6月と7月の三笠中は、朝早くから昼休み、そして夕方と1日中、生徒たちの歌声が校内に響きます。

最初は3年生の教室からだけでしたが、次第にその歌声は徐々に2年生と1年生へ広がり、毎日学校中から歌声が響くようになりました。時に学級が険悪な雰囲気になったり、男女が対立したり、紆余曲折もありましたが、その練習の成果は、学級が一つにまとまった素晴らしい歌声のハーモニーとして保護者の皆さんに披露されました。

講師に来ていただいた上和子先生(本校家庭科非常勤講師)からは、「三笠中の合唱のレベルはとても高い。どの学級もよく練習されていた。声が出ない人は姿勢をよくするともっと出るようになる。」と講評とアドバイスをいただきました。

結果は金賞が3年1組、銀賞は3年2組、最優秀指揮者は、松崎康太郎君(3-1)、最優秀伴奏者は京田優月さん(3-1)と下石奈々子さん(3-2)でした。



金賞:3年1組



銀賞:3年2組

## どの学級もすばらしいハーモニーを聴かせてくれました



1年1組



2年1組



2年2組

## PTA 親睦球技大会 7月13日(土)



午前中の合唱コンクールに引き続き、午後からはPTA 親睦球技大会が行われました。

生徒たちの熱い歌声に負けず、保護者の皆さんもミニバレーの熱い戦

いを繰り広げました。日頃のストレスを発散しながら、ハッスルプレーや陳プレーに拍手や笑顔が止まらない、文字通りの親睦が深められたひと時となりました。結果は以下のとおりです。

優勝:2年1組 2位:3年1組 3位:2年2組

## 他校種研修

7月9日(火)・10日(水)



脇本小学校の先生2名(西柳宏亮教諭と辻拓也教諭)が2日間の研修で来校し、授業参観やT.Tとして授業されました。

久しぶりに会った教え子の成長に感動するとともに小学校と中学校の違いなどについてしっかりと研修されました。



## AEDが増えました

新しいAEDが届き、武道館に設置しました。本校では玄関と体育館にも設置されています。

## 令和元年8月の行事予定

日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
1	木		18	日	PTA 奉仕作業 (7:00~9:00)
8	木	いい歯の日・市中学生会議(市役所)	21	水	出校日
9	金	スクールカウンセラー江田先生来校日 13:30~16:30	29	木	三笠中を語る会